

今月の新着本案内

「コロナ時代の暮らしのヒント」 井庭 崇【著】

「ふわふわカステラの本」 中川 たま【著】

「多肉植物の水栽培」 米原 政一【著】

「逢魔宿り」 三津田 信三【著】

「風よあらしよ」 村山 由香【著】

「盤上に君はもういない」 綾崎 隼【著】



「始まりの木」 夏川 草介【著】

旅の準備をしたまえ。これからは民俗学の出番だ。長野、京都などを舞台に生きること、学ぶことの意味を問う、木と森と、空と大地と、ヒトの心の物語。全5編収録。

「隣はシリアルキラー」 中山 七里【著】

深夜になると隣室から何かを切断しているような不気味な物音が聞こえてくる。同じ頃、近隣で死体の一部が発見された。神足は隣人が犯人ではという疑いを持つ。怖すぎて眠れない、徹夜必死のホラーミステリー。